

SOERU 中国地域女性ビジネスプランコンテスト

◆表彰式&発表会開催 3月5日（金）国際会議場 & Zoom配信：

主担当： 六十部次長

延期していた表彰式&発表会を3月5日に開催。コロナ禍で国際会議場の入場者をサポーター企業など限定しました。同時に、多くの方々にも見ていただけるように、Zoomによるオンライン配信を行いました。

NHKの地方ニュースを始め、メディアにも多くとりあげいただき、受賞者のみなさんも知名度アップにつながったと思います。また、サポーター企業さまから多くのご支援オファーをいただき、これからのビジネスが育っていくことを期待します。

当日の様子はyoutubeにアップしていますので、ぜひQRコードからアクセスして、受賞者の元気なプレゼンテーションをご覧ください。



第29回ニュービジネス大賞最終選考中

主担当： 宮崎部長

募集期間
11/2-12/15

1次審査
(書類選考)

2次審査
(プレゼン)

最終審査
(現地ヒアリング)

2021/6/3

表彰式

@ホテルグランピア岡山

現地ヒアリングを完了し、最終選考のステージにあります。選考結果をお楽しみに。



◆島根支部「第1回創業塾」(2/9) :

廃業が多く、創業が少ないという島根県の課題を重く受けとめ、若い内に創業マインドを醸成する必要がある、という思いから、石碕支部長が大学、工業専門学校、高校を訪問され、また各関連団体とも調整され、創業塾の第1回を開催しました。

講師は内海会長。自身の創業した背景などを織り交ぜながらお話しいただきました。教育機関からも多く参加があり、また参加した学生からは積極的な質問も出ており、第2回以降につながっていく手ごたえを感じました。

また、山陰中央新聞にも大きく取り上げられ、感心の高さがうかがえます。

主担当： 阪井 部長



内海良夫氏 中国NBC会長
(株)データホライゾン代表取締役社長



◆広島支部 「観光」「移住」オンライントークイベント (3/15) :

主担当： 得能 部長

観光に興味を持って移住へ、移住者が外からの目線で、その地域の良さを発信して、それが小さな観光スポットになっていく、そんな循環が目に見えました。

「観光」広島県観光連盟チーフプロデューサー 山邊昌太郎氏、

・・・小さな観光スポットをたくさん作っていきたい。県民全員に観光大使になってもらいたい、などユニークな施策を打ち出しています。ぜひみなさんも観光大使に応募ください。

「移住」広島県地域力創造課課長 山田和孝氏

・・・広島は移住希望ランキングの上位です。具体化していくには働くところが重要。中国NBC会員企業のみならずぜひ県外からの移住者受け入れにご協力をお願いします。



youtubeにアップして
ますので、QR
コードからぜひア
クセスください。

◆各支部女性部会の活動も活発です :

岡山女性部会 3/17開催 (担当：六十部次長)、山口女性部会 3/18開催 (担当：黒田次長)

いずれも来年度の活動方針についての話し合いと会員交流が行われました。

◆第3回正副長会議・第5回理事会開催 3月23日@広島ガーデンパレス 主担当：池上 事務局長**■正副長会議：**

正副長総数9名のうちオンライン含めて7名出席いただきました。

特にSOERU、NB大賞受賞者の受賞後のケアの重要性についてご意見があり、我々としても真摯に受け止め対応の必要性を痛感いたしました。また、島根支部石碕支部長の創業マインド醸成の活動については、各関連団体との調整含めてご尽力いただいていることを事務局として理解し、その他の支部へ展開していくことの必要性を改めて認識いたしました。

■理事会：

理事総数42名のうち、出席25名で定款第33条に定める定足数を満たし理事会として成立。全ての案件について、事務局提案を承認いただきました。その後、各理事よりお話をいただきました。中島副会長からは岡山での総会について、参加者に元気になってもらえるような会にしたいと、意気込みを語っていただきました。佐々木副会長からはSOERU受賞者へのサポートの重要性を語っていただきました。

**◆来年度の活動についての思い**

活動スローガン：「**超プラス思考で、ピンチをチャンスに！**」を掲げて取り組んでまいります。2020年度は交流する場の設定が少なく、大きな課題となりました。中国NBCの持ち味である、経営者の方々が気兼ねなく交流できること、をコロナ禍でもどのように実施できるか、チャンスに変えるべくしっかりと提案したいと思います。

また、会員企業全体に対しての一律な働きかけ、情報発信ではなかなか伝わらないという課題も感じています。これに対しては、小さなコミュニティ、もしくは経営者の方個々に、ご要望に応じた対応を取っていくことも検討いたします。

そうすることで、会員のみなさまに中国NBCにディープに関わっていただくことにつながるものと考えます。

引き続き、ご指導のほどよろしくお願いたします。（高橋昭彦）

◆2021年度 活動スケジュール（予定）

